

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	基本	ISO14001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15							
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	今後の検討課題。												12.6										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	一部事業所は太陽光発電を行っている。その他事業所への展開やグリーン電力の使用など検討課題。							7.2															
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	基本	社有車の選定時にハイブリッド車など環境に配慮した車を指定している。												12.2	13	14	15							
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内規定に刑罰法規に違反した者の処分等記載している。年に1回社内教育を実施している。																			16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	企業倫理ハンドブックにて、自由な競争と公正な取引として独占禁止法について周知している。年に1回社内教育を実施している。																				16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	企業倫理ハンドブックにて、知的財産権の尊重並びに保全を周知している。年に1回社内教育を実施している。									8.2	9												
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	企業倫理ハンドブックにて、個人情報の適切な取り扱いについて周知している。また、企業倫理自己点検を行い、個人情報の適切な管理と活用に対し周知している																					16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	ダイキンでは調達取引先の皆様と連携しサプライチェーンの透明性を高めて、適切な鉱物調達に取り組んでいる。																					16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	事業パートナーに対して適正な取引が励行されるように管理部門が入った中での検査・監査を行い属人化した仕事にならないようにしている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17				
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品安全自主行動指針に基づいた商材を販売している。また工事については安全しおりに基づいて行動することを安全確保に努めている。			3.9									12.4									
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	製品安全自主行動指針に基づいた商材を販売している。																9						
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	お客様からの要望などを、社内システムにより設計へフィードバックしている						6						12	13	14	15							
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	ご要望頂いたシステムにて、環境配慮型製品を選定するようにしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域最寄り化を推進し、エリア毎の課題を抽出するとともに解決に向けた商品・システムを提供している。				4						9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	今後の検討課題。				4									11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地場で発電された電気を積極的に購入することを検討する。											8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念、経営目標及び予算等共有している。										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	企業倫理自己点検を実施し、法令遵守を徹底している。																			16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社内にて環境委員会を組織している。																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	理念に基づき、積極的にユーザーとの対話を大切にし、そこからの課題抽出をするように心掛けている。																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	基本	ISO14001にて、環境側面を把握し取組計画を策定するなど行っている。																			16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	ダイキン工業のサステナビリティレポートに基づいて社会的責任を果たすべく取り組んでいる。																			16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	安全衛生委員会を中心にして災害時の避難場所の周知、交通事故の共有等を行いながら、事業継続計画を打合せている。												9		11		13	13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	基本	グループ会社全体として対応を行っている。											8	9							17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）